

リハビリテーション部からの研究に関するお知らせ

研究のためカルテの情報を使用させていただきます

◎対象となる患者さん: 大動脈弁狭窄症の TAVI 術後の方

1、研究の題名 『TAVI*¹ 術後、退院時の身体機能*² や ADL*³ 低下を予測する因子の検討』

* 1:TAVIとは大動脈弁に対してカテーテルを介して弁置換術する手術のことです。

* 2:身体機能とは握力や歩く速度などの身体的能力のことです。

* 3:ADLとは日常生活における活動のことです。

研究期間： 2020年06月05日 ～ 2022年06月05日

2、研究の目的

当院に入院した TAVI 術後患者の退院時の身体機能や ADL 低下を予測する因子の検討すること

3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2019年02月01日 ～ 2020年05月31日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

[患者背景] 年齢、性別、身長、体重

[検査所見] 血液検査、心エコー検査、術後・退院時の栄養評価

[病態] 病変部位の箇所、合併症の有無、術後翌日の重症度評価、併存疾患の有無
術中の経過

[リハビリ内容] 術後の起き上がり開始日数、起立開始日数、歩行開始日数、リハビリ介入日数、退院転院時の ADL

[アウトカム] 在院日数、転帰

[身体機能評価] 握力、下肢筋力、歩行速度、体組成、質問紙評価

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

(科名又は部署名) リハビリテーション部
(研究責任者名) 井本 俊之

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先) 0948-22-3800(代表)
(担当者名) リハビリテーション部 理学療法士 山内 一生